

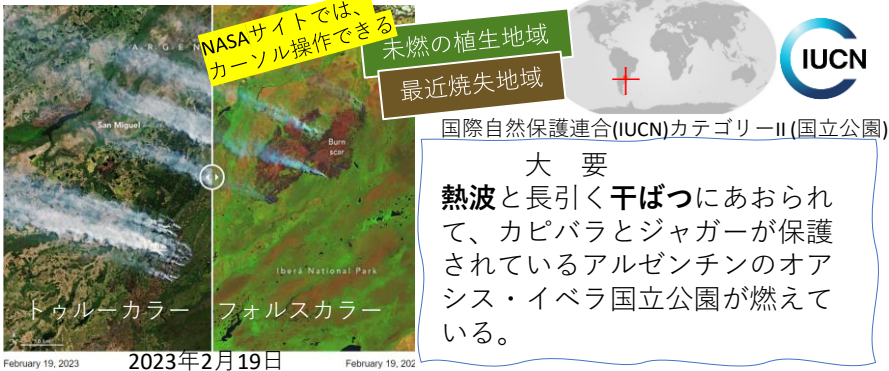


©argentina.gob.a

## イベラ国立公園

NASAの地球観測所 (earthobservatory) サイトは、衛星データの学びの中では大きな役割を果たしています。2023年2月23日のイメージは、「アルゼンチンのイベラ国立公園の火事」でした。

[https://earthobservatory.nasa.gov/images/151011/fires-burn-in-argentinas-ibera-national-park?utm\\_source=TWITTER&utm\\_medium=NASAEarth&utm\\_campaign=NASASocial&linkId=202803014](https://earthobservatory.nasa.gov/images/151011/fires-burn-in-argentinas-ibera-national-park?utm_source=TWITTER&utm_medium=NASAEarth&utm_campaign=NASASocial&linkId=202803014)



次の内容が説明してあります。 <私的 요약>

- ・ 2022年12月下旬から燃えている (公園内の湿地はラムサール条約重要湿地リスト)
- ・ イベラ国立公園は、2018年につくられた湿地と草原の保護地域で保護団体によって取得され、政府に寄付された。(5,530km<sup>2</sup>)
- ・ 「再野生化」プログラムが展開されている
- ・ 火災の原因は不明だが、この地域で長引いた干ばつと高温が原因で、火災が続いている。2月13日、アルゼンチン中央部と北部の一部で気温が約40°Cに達したため、国立気象局は高温警報を発している。国立気象局によると、この夏、国内ですでに8回目の熱波が発生している。

YACかわら版343「チリ山火事」の文中でも、アルゼンチンからの熱波という文言も使用していました。本号では山火事について探ります。

公園位置情報  
-28.343065, -57.343107

NASAの地球観測所  
イベラ国立公園...

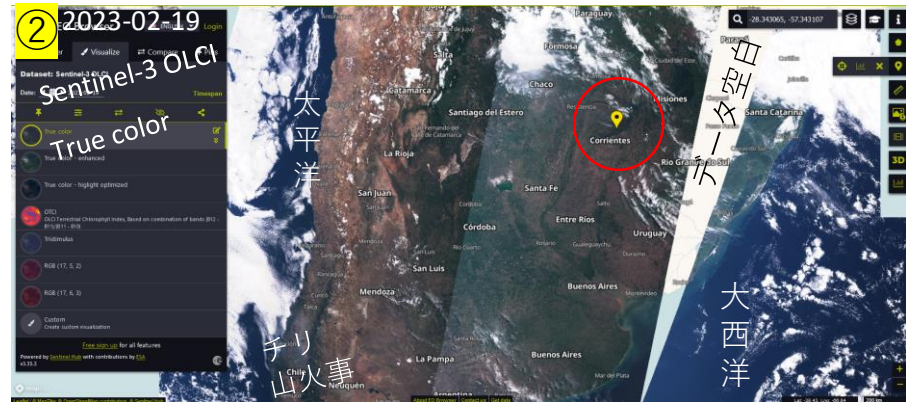
① サイト記事記載  
2023年2月19日  
ランドサット9

② センチネル3  
広域 位置確認

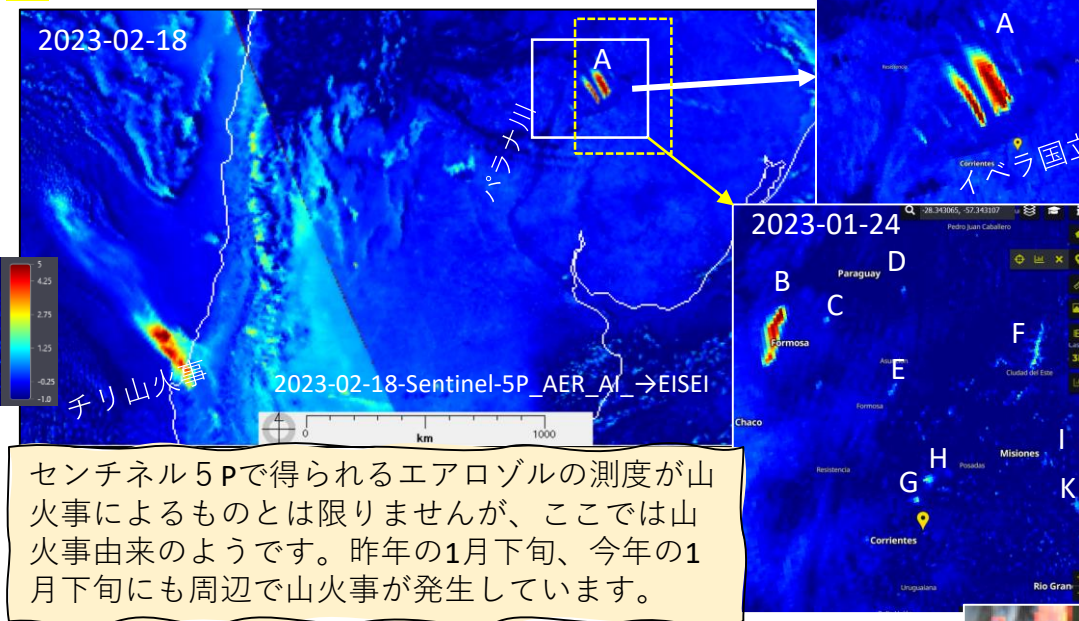
③ センチネル5P  
広域 山火事 エアロゾル  
過去データ

④ センチネル2  
課題→山火事

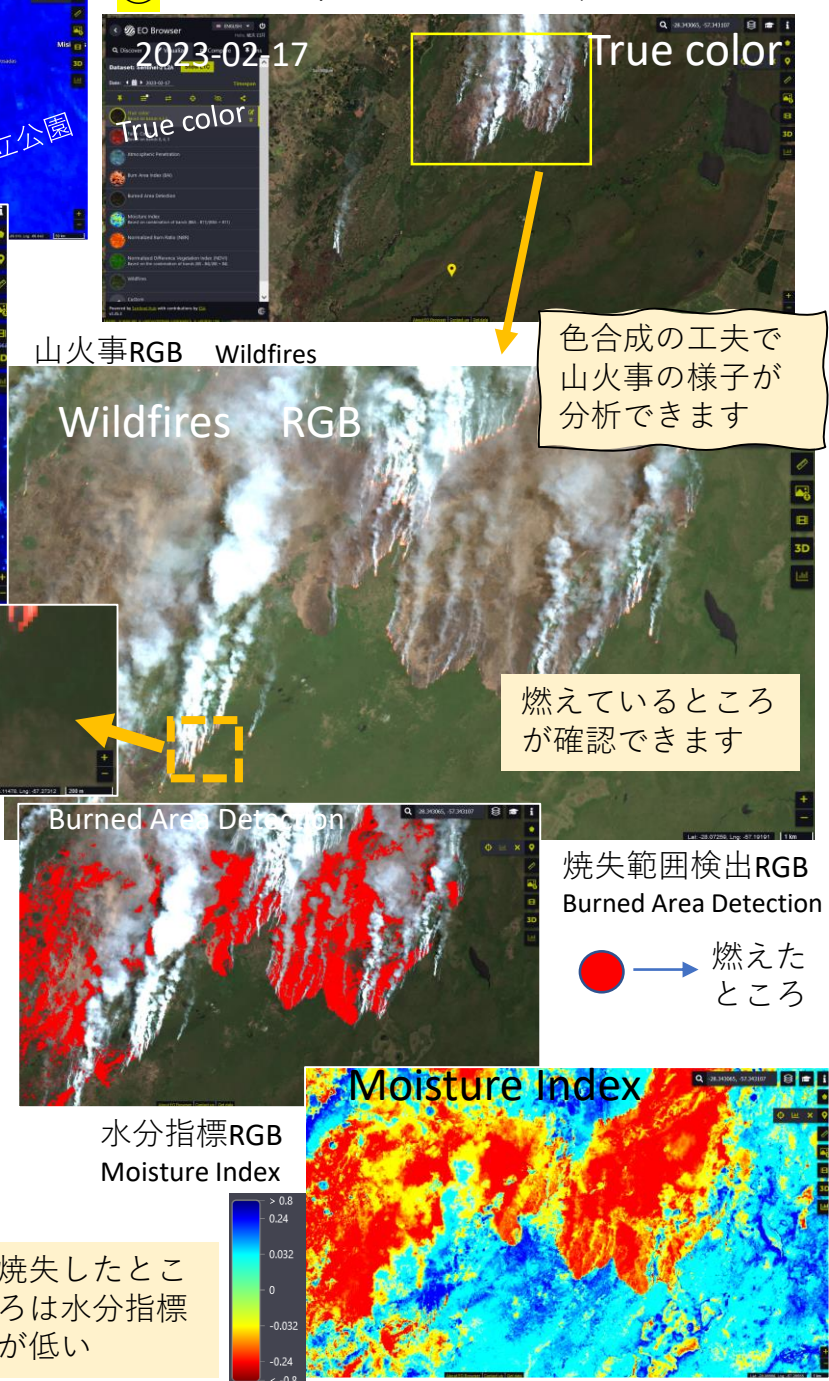
⑤ ランドサット センチネル(HLS)  
過去データ



### ③ 山火事のエアロゾル

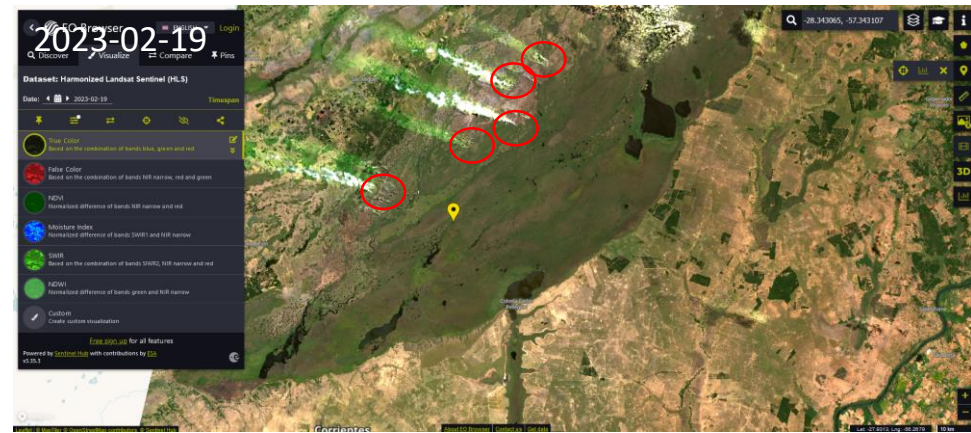
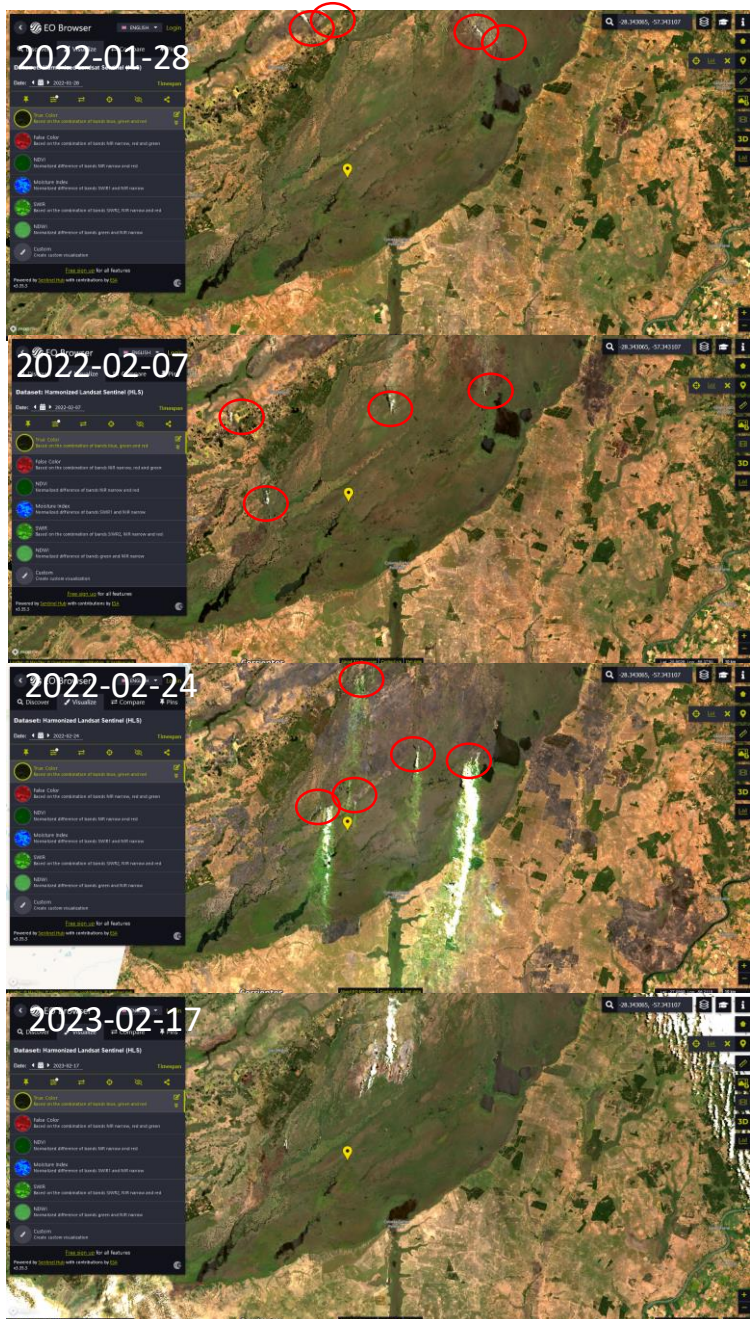


### ④ センチネル2 テーマ→Wildfires



## ⑤ ランドサット センチネル(HLS)

Harmonized Landsat Sentinel センチネル2データとランドサット8-9データを同じデータとして扱えるように処理したデータ



16日毎に同一場所を観測するランドサット8-9衛星、10日毎のセンチネル2A2B衛星、この4つの衛星データを同じ仕様データとして処理したHLSデータは、変化を追うときに有効です。

イベラ国立公園周辺は、山火が発生しやすいような様々な環境があるようです。世界的な規模での気候変動との関りもあるようです。

## ⑥ 気象衛星データ zoom.earthサイト利用



このサイトでは気象衛星データに熱源を重ねることができます。地表がみえる場合は、このサイトで簡単に分析ができます。



<https://zoom.earth/maps/daily/#view=-28.24473,-57.35731,9z/date=2023-02-18,am/overlays=heat>